

第20回 全国街路事業コンクール

特別賞

青森県県土整備部都市計画課
弘前都市計画道路 3・3・3 号
下白銀町福村線道路改築事業

表彰事業名	弘前都市計画道路3・3・3号下白銀町福村線道路改築事業		
表彰対象者	青森県県土整備部都市計画課		
都市名	弘前市	事業主体	青森県
事業概要	本事業は、駅東西地域の連絡強化および都市内交通の円滑化を図るとともに、JRアンダー部の狭幅員・急勾配の解消を図り、地域住民の安全・安心を確保するものとして、総事業費118億円、総延長765mの4車線道路の整備を行ったものである。 構造上の特徴としては、U型・逆T型擁壁(390.5m)とトンネル(66.5m)等の構造物があり、歩道部(両側)には、冬期の歩行者の安全対策のため空気熱源ヒートポンプ方式(使用電力量が少なく、CO2の削減が図れる)による融雪装置を整備した。 また、施工の特徴としては、トンネル(JR奥羽本線交差部)にフロンテジャッキング工法を採用して、供用中の鉄道との安全性を確保しながら施工を行った。 ○事業延長：765m ○幅員：22m(4車線) ○総事業費：約118億円 ○事業期間：平成2年11月～平成19年3月		
表彰理由	本事業の完成により、通勤・通学や地域経済を担う重要路線が開通し、弘前駅東西地域の分断解消や都市内交通の円滑化と広域ネットワークの形成に大きく寄与したことが高く評価された。 また、旧道は、狭幅員かつ急勾配であり、歩道がないため、安全上極めて危険な状態であったが、広幅員の歩道とヒートポンプによる融雪装置の設置により、安全性と利便性の向上に大きく寄与したことが評価された。		

